



昨年の米收穫高遂に

本縣の新記録を作る

二百三十六萬一千四百四十六石で

關東府縣の首位を占む

昭和十一年の米收穫高は本年一月二十日縣總務部統計課か

百十三石(二割一分六厘三毛)を増加した。

ら發表された。即ち米作付段別は十三萬一千四百五十二町九

今之を本年一月二十二日農林大臣官房統計課から發表され
た全國の米收穫高について検討するに收穫高の多い縣は

段で前年作付段別に比し三千四百三十町三段(零割二分六厘

新潟縣三百七十七萬五千九十九石、北海道二百九十萬九千

八毛)を増し又前五ヶ年平均作付段別に比較すれば五千六百

四百八十三石、福岡縣二百五十一萬二千九百五十六石

六十二町八段(零割四分五厘)を増加した。本年の稻作状況は

といふ順になつて居り茨城縣は全國で第四位を占めて居り茨

播種初期には天候が適順であつたが苗代期には低溫寡照の爲
苗の生育が阻害せられた傾がないではなかつたが七月中旬よ

り、之に次ぐものは千葉縣の二百三十四萬一千三十八石であ
る。前年收穫高に比し増加の著しい府縣としては北海道の百

あつたので生育が順調に促進され各地に二化螟虫の被害が相

四十萬九千六百五石が首位で
青森縣八十六萬六千二百八石、福島縣六十八萬二千二十二石
宮城縣六十三萬一千五百三十九石

といふ順になり茨城縣の六十萬九千二百三十四石増加は全國

三萬二千六百七十四石で茨城縣は第四位に上り四十一萬九千

第五位である。又前五ヶ年平均收穫高に比し増收の著しい府

九百十三石増加となつてゐる。
尙ほ大正十五年から昭和十一年に至る十一ヶ年の本縣米收

穫高累年表を示せば

年次	作付反別			收穫高		
	總數	水	陸	總數	水	陸
大正十五年	三三,九七・九	九〇,一三三・九	三三,七九・七	一,八六六,六四〇	一,五五〇,一三三	三二四,五〇七
昭和元年	三三,九七・九	九〇,一三三・九	三三,七九・七	一,八六六,六四〇	一,五五〇,一三三	三二四,五〇七
全 二 年	三三,九七・九	九〇,一三三・九	三三,七九・七	一,八六六,六四〇	一,五五〇,一三三	三二四,五〇七
全 三 年	三三,九七・九	九〇,一三三・九	三三,七九・七	一,八六六,六四〇	一,五五〇,一三三	三二四,五〇七
全 四 年	三三,九七・九	九〇,一三三・九	三三,七九・七	一,八六六,六四〇	一,五五〇,一三三	三二四,五〇七
全 五 年	三三,九七・九	九〇,一三三・九	三三,七九・七	一,八六六,六四〇	一,五五〇,一三三	三二四,五〇七
全 六 年	三三,九七・九	九〇,一三三・九	三三,七九・七	一,八六六,六四〇	一,五五〇,一三三	三二四,五〇七
全 七 年	三三,九七・九	九〇,一三三・九	三三,七九・七	一,八六六,六四〇	一,五五〇,一三三	三二四,五〇七
全 八 年	三三,九七・九	九〇,一三三・九	三三,七九・七	一,八六六,六四〇	一,五五〇,一三三	三二四,五〇七
全 九 年	三三,九七・九	九〇,一三三・九	三三,七九・七	一,八六六,六四〇	一,五五〇,一三三	三二四,五〇七
全 十 年	三三,九七・九	九〇,一三三・九	三三,七九・七	一,八六六,六四〇	一,五五〇,一三三	三二四,五〇七
全 十 一 年	三三,九七・九	九〇,一三三・九	三三,七九・七	一,八六六,六四〇	一,五五〇,一三三	三二四,五〇七

右の如くで昭和十一年の本縣米收穫高は水稲だけでは昭和
五年の百九十四萬七千七百八石に及ばなかつたが陸稻が四十
六萬一千五百三十八石といふ著しい増收で合計收穫高は最近
十年間のレコードを更新し遂に本縣米收穫高の新記録を作る
に至つた。

本縣の一反歩收穫高は水稲二石四合で全國平均一反歩收穫
高二石一斗に遂に及ばず陸稻は一石二斗五升九合で水陸稻の
平均は一石七斗九升六合に當る。昭和十一年の本縣米作農家
戸數は同年九月二十日現在の調査によれば十六萬九千八百三
十五戸で作付段別、收穫高、前年對比増、米作農家等の各郡

市別は左の如くである。

郡市別	作付反別	收穫高	前年收穫高		水稲		陸稻		米作農家戸數
			増	比シ	作付反別	收穫高	前年收穫高	比シ増	
水戸	一九五・四	三、四三九	三三	二五	二、四〇〇	二、四三九	一〇〇	一〇〇	四六五
東茨城	二、八二・三	四、二七・七	四三	三三	一、三二一	一、三二一	七四	一〇〇	一七、五五八
西茨城	六、五七・四	三、三〇・〇	四八	三六	九、六九〇	九、六九〇	七四	一〇〇	一、九三三
那珂	一〇、八七・五	四、五〇・〇	五七	四一	一〇、四一七	一〇、四一七	六六	一〇〇	一、七〇七
久慈	七、〇九・一	四、七三・三	六六	五二	八、〇〇五	八、〇〇五	九三	一〇〇	一、四八三
多賀	四、三〇・〇	三、八三・四	三三	二七	三、〇三三	三、〇三三	八五	一〇〇	一、七六八
鹿島	九、三〇・五	三、〇〇・二	三三	二七	三、〇三三	三、〇三三	八五	一〇〇	一、七六八
行方	六、八七・五	三、七・八	五三	四一	三、〇三三	三、〇三三	八五	一〇〇	一、七六八
新治	三、五〇・六	三、〇九・九	八七	七九	三、〇三三	三、〇三三	八五	一〇〇	一、七六八
筑波	九、五八・六	七、二六・〇	七五	六二	三、〇三三	三、〇三三	八五	一〇〇	一、七六八
眞壁	三、四三・七	四、三三・三	一三	一三	三、〇三三	三、〇三三	八五	一〇〇	一、七六八
結城	八、八三・七	七、七〇・七	八七	八八	三、〇三三	三、〇三三	八五	一〇〇	一、七六八
猿島	九、七四・八	七、四七・九	七七	七七	三、〇三三	三、〇三三	八五	一〇〇	一、七六八
北相馬	五、六六・八	三、七・一	六五	五二	三、〇三三	三、〇三三	八五	一〇〇	一、七六八
合計	一三三、四三・二	九八、八〇・〇	七三	六二	一、八九九・八	一、八九九・八	一〇〇	一〇〇	一、六八五

耕地總面積は？

廿二萬千百十七町九段歩

二千五十二町五段歩の増加

昭和十一年末現在調査成る

縣下の耕地面積につき昭和十一年末現在により調査した結果は總面積二十二萬千百十七町九段歩で、之を田畑別にすれば田九萬六千三百五十七町九段歩(四割三分六厘)畑十二萬四千七百六十町歩(五割六分四厘)で前年に比し總數に於て二千五十二町五段歩(零割零分九厘)を、田に於て五百五十五町三段歩(零割零分六厘)を、畑に於て千四百九十七町二段歩(零割一分二厘)を孰れも増加した。

耕地面積の昭和十一年中に於ける年内移動を觀るに増加面積は二千六百三十八町二段歩、内擴張二千五百四十七町九段歩(九割六分六厘)實測の結果に依る増加九十町三段歩(零割三分四厘)である。減少面積は五百八十五町五段歩、内潰廢五百二十一町(八割九分零厘)、實測の結果に依る減少は六十四町五段歩(一割一分零厘)である。郡市別に年末現在及び前年との増減並年内移動を示せば次の如くである。

郡市別	年末現在				前年對比増減(△印は減)				年内移動面積			
	耕地	田	畑	擴張	耕地	田	畑	擴張	實測	減潰	實測	
水戸	三、八八・八	一、三〇・〇	二、五八・八	△	五三・二	△	一六・六	△	三六・六	—	—	
東茨城	二、一〇・〇	七、〇〇・〇	一、四〇・〇	△	一〇・〇	△	七・一	△	九・九	—	—	
西茨城	一〇、五七・八	四、九六・六	五、六一・三	△	三二・一	—	一〇・〇	△	一八・一	—	—	
合計	一三三、四三・二	九八、八〇・〇	一、八九九・八	△	二、六三八・七	△	五八五・五	△	九〇三・五	—	—	